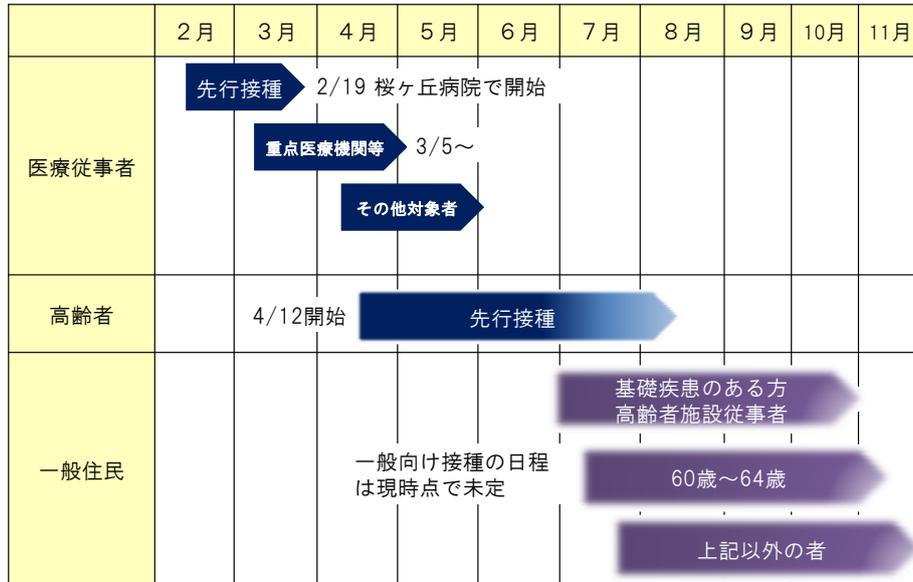


新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況について

(健康福祉部新型コロナウイルス対策課)

1 ワクチン接種のスケジュール

新型コロナウイルスワクチンの接種については、3月上旬から医療従事者、4月12日から高齢者の優先接種が順次始まっている。現時点で想定されるスケジュールは下記のとおり。



2 医療従事者に対するワクチン接種

医療従事者向け優先接種用のワクチンは3月第一週から順次出荷が開始されており、5月10日の週末までに所要量を上回る251,550回分のワクチンが配布される。

ワクチン供給を受け、医療機関の他、医師会を中心とした集団接種が各地で実施されている。

回数	配布時期	配布量	主な接種対象
第0弾	2月18日	計1箱(1,170回分)	先行接種桜ヶ丘病院
第1弾①	3月1日～、8日～	計26箱(25,250回分)	重点医療機関の医療従事者
第1弾②	3月22日～、28日～	計26箱(25,250回分)	
第2弾①	3月22日～、28日～	計10箱(9,750回分)	重点医療機関・その他中核医療機関の医療従事者
第2弾②	4月12日～、19日～	計10箱(9,750回分)	
第3弾①	4月12日～、19日～	計64箱(74,880回分)	各地域の医療機関・診療所の医療従事者等
第3弾②	5月3日～、10日～	計64箱(74,880回分)	
第4弾	5月10日～	計26箱(30,420回分)	歯科、薬局等の医療従事者等
合計	227箱(251,550回) 医療従事者123,246人に対する充足率102% 医療従事者向けのワクチン配布は第4弾をもって終了し、以降は高齢者接種用ワクチンにより対応する。		
接種状況 (5/10時点)	1回目終了…67.4% (83,075人/対象者123,246人) 2回目終了…23.7% (29,203人/対象者123,246人)		

3 高齢者に対するワクチン接種

高齢者向け優先接種用のワクチンは4月第2週から順次出荷が開始され、6月末までにほぼ全ての高齢者が2回接種可能な所要量となる2,206,230回分のワクチンが配布される。

回数	配布時期	配布量	用途
第1クール	4月5日～	計 2箱 (1,950回分)	高齢者人口比例で各市町に配分 (バイアル単位)
第2クール	4月12日～	計 10箱 (9,750回分)	
第3クール	4月19日～	計 10箱 (9,750回分)	
第4クール	4月26日～	計 35箱 (34,125回分)	1市町1箱
	5月3日～	計 137箱 (133,575回分)	接種可能数に応じて各市町に配分
第5クール	5月10日～	計 333箱 (389,610回分)	
第6クール	5月24日～	計 454箱 (531,180回分)	
第7クール	6月7日～	計 465箱 (544,050回分)	
第8クール	6月21日～	計 472箱 (552,240回分)	
合計		1,918箱 (2,206,230回) 高齢者1,103,458人に対する充足率99.97%	高齢者向けワクチンの配布は、第8クールをもって終了となる。
接種状況 (5/10時点)		1回目終了…0.04% (8,800人/2,316,093人) 2回目の接種完了者は0人	

高齢者向け優先接種用ワクチンの4月配布量が少量となったため、各市町ともに高齢者施設などに限定した接種をおこなっている。ゴールデンウィーク明けから本格的に集団接種が開始されている。

4 一般住民向けワクチン接種

今後、一般住民向けワクチン接種が、基礎疾患のある方と高齢者施設従事者から開始されるが、開始時期は未定。

国では、高齢者への接種の完了を待つ必要はなく、自治体において、高齢者の接種状況や予約の空き状況を踏まえ、順次、次の順位への接種を進めるとしている。